

製品等の説明書

(衣服類)

防災製品の種類	衣服類 (完成品)		
商品名又は銘柄	防災 1900	完成品又は材料として試験可能。 完成品の場合は、布地部分、縫い目、ヘリ及び飾り部分について試験する。 洗たくの種類によって必要な試料の大きさ、数量が異なるので確認すること。	

区分	素材・混用率 表面加工	組織	番手・密度	質量 (g/m ²)	材 料 等	
					毒性審査 コード	製品番号 <small>(試験結果通知書番号)</small>
布 地	表地：アクリル系 60% 綿 40% 裏地：ポリエステル 100% [防災加工]	表地： 綾織 裏地： 平織	表地：20/1× 20/1/90×45 裏地：150d× 150d/103×82	表地： 200 裏地： 147	1A-1 1A-50 1A-32 2B-32 2B-36	---
縫い目 (縫い糸)	ポリエステル 100%		Ne = 50/1	↑	1A-32	
へり (Hem)				防災加工後の重量を記載する。	↑	
飾り (Trim)						
綿入れ等の 詰物						「防災製品毒性審査基準」別表1（詰物は別表1~2）に記載の 素材、防災薬剤等から該当する毒性審査コードを記入する。 表中に記載が無いものを使用する場合は、毒性審査の申請をする。

防 炎 加 工	防災加工の有無	裏地：有
	防災薬剤名 毒性審査コード	防災薬剤 ×××× 2B-32、2B-36
	防災薬剤付着量	22 g/m ²
	その他	防災加工方法、その他特記事項を記入する。

注 1 表面に印刷をしている場合は、印刷方法及び基本色を「素材・混用率、表面加工」欄に記入すること。

2 「番手・密度」欄の密度は、絹糸物についてはウェール・コースを記入すること。

後加工の場合及び表面コーティング等の材料に場合は、防災薬剤付着量を省略することができる。
 防災薬剤を混入する方法による場合に記入する。